

世羅高
生活福祉科

ホット HOT 新聞

編集:広島県立世羅高等学校
生活福祉科
発行:R 6. 11. 28 (No.3)



Challenge!!

**現在、生活福祉科では検定真最中！
合格に向け練習を重ねています！**

1年生は被服製作技術検定3級と食物調理技術検定3級、2年生は保育技術検定2級と食物調理技術検定2級に加え、被服製作技術検定(洋服)2級に挑戦中!!3年生は三冠王・四冠王取得に向け、保育技術検定や被服製作技術検定(洋服)1級に取り組んでいます。朝や放課後の時間を使い、日々自主練習を頑張っています。



2・3年生福祉類型も、社会福祉・介護福祉検定3級・2級合格に向けて学習中!!生活福祉科は年間通して行事・検定が盛りだくさんですが、生徒はとても前向きに、生徒同士支え合って頑張っています!

生活習慣病予防事業

世羅町役場健康保険課の方、食生活推進員協議会様、東部保健所の方がお越し下さり、1年生活福祉科の生徒を対象に、生活習慣病の予防や、加工食品の栄養成分表示の見方についての講話をいただき、普段自分がどのくらい食生活について意識しているか、改めて考えました。その後、出汁のきいた食生活推進員様手作りのお味噌汁と梨スムージーを試食し、日頃からの減塩を意識する良い機会となりました。



子育てティーチン



保護者の方が子どもを連れて参加する子育てティーチンに生活福祉科3年の生徒が参加しました。

参加生徒コメント
対象年齢などを話し合い、いくつかのグループで手作りおもちゃを制作し、子どもたちに遊んでもらいました。想定していた遊び方だけではなく、子どもたちそれぞれが自由にルールを作ったり考えたりして遊んでくれました。また、保護者の方とアンガーマネジメントについての講座を受け、感情のコントロールについて、深く考える良い機会となりました。学生と保護者の方では日々のストレスの内容が異なり、お互いのストレス発散の方法を聞いたり、新しい発見がたくさんありました。参加させていただき、ありがとうございました。



(株)カイハラ工場見学

2年の生活経営類型が(株)カイハラ様の三和工場へ見学に行きました。自然の綿が糸になり、色々な工程を経て生地になっていく様子を実際に見学し、日頃自分たちが身に付けている服の生地がどのようにして作られているか、用途に合わせた薄さやデザインなど、改めて生地について考える機会となりました。また、カイハラ様からデニムの生地をご提供いただき、今後ドレスやワンピースの製作に取り組む予定です。



手話講習会

外部講師の福山ろうあ協会 小川妙子先生にお越しいただき、3年福祉類型を対象に手話講習会を行いました。全3回の講習会では、聞こえない暮らしについての理解を深め、日頃疑問に思っていること等、質問をしました。小川先生からの質問に手話を使って答え、やりとりを通じて手話を学びました。最後には自己紹介を手話で行い、使える手話が増えることに生徒は嬉しそうな様子でした。これからの学習、生活にも活かしていきます。

